



株式会社 ファルマ

弘前市北横町 19-1

Tel 0172-37-6016(代)

発行：編集委員会

印刷：小野印刷

■ 第 174 号 ■

全日本薬事委員長・事務局長会議

取締役薬剤部長・ファルマ弘前薬局薬局長 相馬 渉



12月17日(土)に第45期全日本民医連薬事委員長・事務局長会議がZOOMで行われました。2022年は後発医薬品をはじめ長期にわたる医薬品供給不安定による薬物治療への影響が顕著に表れ、新型コロナウイルス感染症に対する治療薬・ワクチンの開発へのかわりによる薬機法の「緊急承認制度」成立などの目

まぐるしい変化の年でした。こうした情勢の中だからこそ、安全で有効、経済的な薬物治療への取り組みがさらに重要になってきます。これらの情勢を踏まえ今回の会議では、政府の医療費抑制政策による後発医薬品の推進、薬価問題と継続する医薬供給問題など医薬品をめぐる情勢の認識を一致させることと、新型コロナウイルス感染症の治療・ワクチン開発などを通じて、薬事行政のあり方を議論しました。

については、①医薬品の医療への寄与②医薬品は商品としての価値をもつという2つの側面(薬の2面性)を常にみなければなりません。新型コロナウイルス感染症などをきっかけに「特例承認制度」「緊急承認制度」が創設され、これらの制度で承認された薬剤をどのように見ていくかが問われます。長引くコロナ禍の情勢の中で薬事委員会の取り組みは全日本民医連「医療・介護2つの柱」の実践という視点から、安全・安心・安価な薬物療法実現の

憲法9条を守るために私たちができること

ファルマ弘前薬局 主任補佐 工藤 由希子

1月24日(火)全日本民医連北海道・東北地方協議会主催の大軍拡・大増税を許さない!「安保3文書」改定学習会がオンラインで開催されました。講師は元東京新聞論説兼編集委員・濁協大学非常勤講師の半田滋氏で、「敵基地攻撃と日本一体化防衛費倍増は国民負担に」をテーマに話されました。

昨年の12月16日に岸田自公政権が閣議決定した「安

ために重要な役割をもっていることを確信した会議でした。

三沢基地に3機配備することになったグローバルホーク(大型無人偵察機)は、毎年維持管理費が100億円かかり、そのうち30億円が米人技術者40人の生活費となるそうです。自衛隊はこれから活用しようとしていますが、米軍は旧式

化したことを理由に保有していたグローバルホークを全機廃棄する予定です。コスト面や装備の有効性からこれは本当に必要なものなのでしょうか。

平和は軍事力ではなく、命がけの外交によってはじめて実現します。これは日本の政府にもっとも求められることです。憲法9条を絶対に変えてはいけません。私たちは、何が正しいか学び伝えることが必要なのです。



講師に質問をする高松相談役

集合でこそ感じられるものを大事にしたい

本部 課長 鈴木 健仁



えて学習しなければならぬこと、職場での実践が学習と結びつき、成長に繋がるとのことです。

グループワークでは、長野民医連の取り組みが特徴的でした。コロナ禍では、今まで集合で行っていた研修等がリモートや個人学習になったところが多い中で、集合でこそ感じられるものを大事にしたいと、地域毎ではありますが集合研修で行っていたということことです。県連の研修でも、地域毎の集合としたところは評価が良かったことを考えれば、リモートでは感じられないものがあると思います。

12月21日(水)13時~17時にかけて、全日本民医連職員育成責任者会議がWEBにて開催されました。全国から400名を超える参加となりました。

問題提起として、長野民医連の岩須事務局長により、職員育成方針から、様々な提起がありました。学習と実践、特に民医連では社会保障をめぐる問題等はあ

若い職員に全て任せたことで様々なアイデアが上がり、それを実践に繋げており、これから業務を進めるうえでヒントになったと思います。

写真紹介

津軽保健生協南支部へ出張前講座

12月8日(木)津軽保健生活協同組合南支部主催の出張出張前講座が千年交流センターで開催されました。講師は藤代薬局の中村光樹薬剤師で「認知症」について話し、24名が参加しました。「話し方がやさしかった」「分かりやすく、時間があっという間に過ぎました」などの感想がありました。



多くの方が参加されました

津軽保健社保平和委員会へ出張前講座

12月15日(木)津軽保健社会保障平和委員会主催の出張出張前講座が津軽保健生協会館で開催されました。講師は高松利昌相談役で「介護保険制度改悪に抗して」とのテーマで話し、14名が参加しました。「今回学んだことを知り合いにどんどん広げたい」「いつまでも元気でいたいという気持ちになりました」「署名をたくさん集めたい」などの感想がありました。



真剣に話を聴く参加者の皆さん

5才のわたし

黒石薬局 津川 なつみ

いつの頃がいいかなあ…懐かしいなあ、両親と思い出話に花を咲かせながら選んだこの写真は保育園の頃の写真です。

子ども会のねぶた運行に参加する前に撮った写真だと母が教えてくれました。保育園児の私にはまだ笛や手振り鉦、太鼓などは触らせてもらえなかったの、母と綱につかまってヤードーと叫んでいた記憶があります。何が一番楽しかったかというと、参加すると最後にアイスや駄菓子の詰め合わせがもらえるので、それを目当てに眠い目を擦りながら毎回参加していました♡この頃から食いしん坊だったようです！

お姉さんになったら笛をやりたいと憧れを抱いていましたが、未だにやれませんでした…

夫が毎年ねぶたに参加しているので今は専ら見る側ですが、それでもお祭りは楽しいです。今年、息子を連れて見に行きましたが、とても興味をもちドンコドンコと太鼓を叩く真似をしています。

来年は息子と参加する側になるのかななんて考えると今から楽しみです☆



かわいい法被を着た津川さん

1月16日(月)、18日(水)の2日間にわたって医療安全研修会が催されました。内容は民医連医療整備点検と調剤報酬についてです。全体のお話を通して、全職員が理解しておくべきことは沢山ありと改めて痛感させられました。特に調剤料や加算に関しては、間違えて算定すると患者様に迷惑がかかります。理解している職員の方が多いとは思いますが、再度確認できたのではないかと思います。そして今の時代は薬剤師の業務の質もより高度に求められるようになり、薬剤服用歴の書き方や医師への情報提供書

気を付けるべき点などを再確認

藤代薬局 薬剤師 菅原 実牙樹



講師は藤代薬局木村薬局長が務めました

等、充実した内容を日々記録していく必要があります。今回の研修会で各々気を付けるべき点などが再確認できたかと思えます。これからの業務にしっかりと活かしていきたいと感じました。

COP26報告と自然エネルギー導入

ファルマ弘前薬局 主任 水木 孝之

12月18日(日)核燃だまつちやおられん津軽の会主催による「COP26報告と自然エネルギー導入について」の市民講座が開催されました。講師の中野渡旬さんより、気候変動、温暖化対策についてのお話を聞くことができました。世界は「気候危機」と呼ぶべき非常事態に突入していることについて様々な事例を交えて解説していただきました。

また、日本は環境保全に對し不十分な法体系であり、自然エネルギーの導入と環境保全の両立が難しい状況です。我々の身近で興味深い話題として、環境や景観に対する問題が争点となっている八甲田山麓の大規模な風力発電の導入も語られました。

その他、CO₂の排出に関する統計や数字、省エネや新エネルギーについての情報な



講師の中野渡氏(左奥)

どをご教授いただき、私も含め、参加された方々も熱心に聴き入っていました。

10月17日から本部で勤務させていただいております。須藤愛加と申します。4人のママをしながらの再就職で不安もありましたが、魅力に溢れるファルマに入職できたことに心から感謝しております。前職は飲食店で8年働いていました。事務や薬局でのお仕事は初めてで、本部勤務



新入職員紹介

本部 須藤 愛加

写真紹介 御用納め大会Web

12月26日(月)本社大会議室にて「2022年御用納め抽選会Web」が開催されました。コロナ禍により全体での懇親会などを控えているため各薬局をオンラインで繋ぎ、抽選会を行いました。商品はお歳暮の品の他にも、ファルマ共済会とファルマ労働組合の協力もありました。



石川社長におねだり中

新年互例会

1月4日(水)ファルマ弘前薬局会議室にて新年互例会が開催されました。全薬局をオンラインで繋ぎ、石川社長よりご挨拶をいただきました。

物価高騰や後期高齢者負担2割など厳しい情勢ではありますが、今年度も職員一丸となって医療活動や社会保障を充実させるための活動を行い、誰もが安心して住み続けられる街づくりを目指しましょう。



新年のご挨拶をする石川社長

1月からファルマ弘前薬局に配属になりました伊藤美咲です。前職では病院の受付で医療事務員として働いていましたが、調剤事務の仕事は未経験で、現在先輩方から様々なことを教えていただきました。早く皆さんのことを覚えていきたいと思っています。



ファルマ弘前薬局 伊藤 美咲

12月に入社いたしました加藤美咲です。応募のきっかけはファルマ弘前薬局を利用し、職員募集の張り紙を見たことです。薬局でのお仕事は初めてですが、一つひとつ丁寧な仕事を覚え、毎日が成長できるような日々を過ごしたいと思っています。そして、5歳と1歳の子どもがいるので仕事と育児を両立し頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。



ファルマ弘前薬局 加藤 美咲

ということに緊張していましたが、皆さん優しく親切に教えてくださるので毎日奮闘しながら頑張っています。入職して早4か月、まだ4か月、まだまだ至らない点が多いかと思いますが、皆様のお役に立てるよう日々努めて参ります。定期便でもお世話になっております。顔は緊張しがちですが、人と話すことが好きなので気軽に話しかけてくれたら嬉しいです。これからどうぞよろしくお願い致します。



弘前調剤センター 葛西 実樹

して、お薬をもらいに来た方々に正確なお薬を早くお渡しできるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

《 人事異動 》

1月1日付で薬局長の異動がありました。



佐藤 真由美
弘前調剤センター
薬局長
(ファルマ 一ツ谷薬局薬局長)



西沢 光
ファルマ 一ツ谷薬局
薬局長
(ファルマ 一ツ谷薬局主任)

※カッコ内は異動前

よろしくお願いします。